

e q u a l

イ コ ー ル

発行・編集

福山市青少年・女性活躍推進課

(男女共同参画センター愛称：イコールふくやま)

福山市ホームページ <https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>

2021.9 第55号

福山市男女共同参画センターの愛称は「イコールふくやま」です。イコールとは「男女平等」を表しています。

女だから、男だから、ではなく、
私だから、の時代へ

令和3年度
男女共同参画週間

6/23 水
6/29 火

福山市男女共同参画センター
<http://www.gender.go.jp/>

男女共同参画推進課 Facebook
<https://www.facebook.com/danjokyodosankaku/>

【主な内容】

- * 男女共同参画週間記念講演会（浜内千波さん）
- * イコールふくやま 相談室から
- * 男女共同参画推進員に聞く No.5
- * お知らせ



男女が織りなす食育～作り手の心・いただく心～

日にち：2021年（令和3年）6月26日（土）

福山市では毎年6月23日～6月29日の「男女共同参画週間」を記念して、講演会を開催しています。今年も、料理研究家としてご活躍の浜内千波さんのオンライン講演会を行いました。

「“台所・食卓はみんなの場所”だからこそ、少しでも楽しい場所になるための工夫の仕方”などをお話いただきました。参加者からの質問にも丁寧に答えてくださり、オンライン講演会ではありましたが、とても有意義な講演会となりました。



講師：浜内千波さん

講師プロフィール

「料理は、もっともっと夢ある楽しいもの」をモットーに、雑誌や書籍を始め、テレビ、講演会、各種の料理イベント等で活躍中。自身の経験をもとに考案したダイエットメニュー、野菜料理は特に定評があり、主宰の料理教室では「家族の健康」「笑顔のある会話」に役立つ家庭料理を教えている。



講演会の様子

参加者の方からの感想

- 子どもの味の嗜好が6歳までに決まってしまう、だから家庭の味をしっかりと、というお話が特に興味深いものでした。
- 食べることは生きること。美味しい！と言ってもらえるごはんを食卓に並べられるよう、楽しく食事を作ってまいります。

イコールふくやま相談室から

～ジェンダーバイアスの意識～

2021年の日本のジェンダーギャップ指数は、156か国中120位でした。

ジェンダーとは、生物学的性別に対して、社会的・文化的につくられる性別のことを言います。例えば、「料理は女がやるもの」って思っている人、いますよね。でも、男性で料理上手な人もいるのに・・・？このように、社会的慣習によって刷り込まれた性別がジェンダーです。

そして、「ジェンダー・バイアス」とは、“男らしさ”“女らしさ”という枠の中で、これまでの経験や知識から蓄積された価値観をもとに形成されていく無意識の思い込みです。

例えば、「男の子＝青」「女の子＝ピンク」と色分けされていることに違和感がないのは「バイアス」がかかっていることとなります。

自分自身がジェンダーに対する意識が低ければ、周りから指摘されても「気にするほどのことではないだろう」という感覚でしか物事をとらえられず、問題意識すら生まれにくいかもしれません。

ジェンダーについて意識してみると、私たちが普段見聞きしている事柄のなかには、多くの「バイアス」がかかっていることに気づくのではないのでしょうか。

ジェンダーギャップ指数は、社会的なことの評価ですが、社会的なことは個人的なことといわれています。

このコロナ禍の中で、制限されることも増え、家庭内でのモヤモヤもあると思います。改めてジェンダーについて意識してみましょう。



福山市男女共同参画推進員に聞く No.5

出前講座名：『高齢社会と団塊の世代「男の出番」が社会を変える
～家庭で 地域で 自分さがし 生きがいさがし～』

男女共同参画推進員：東城 宏明 さん



Q. 男女共同参画推進員になったきっかけは？

故郷である福山に戻り何をするか？を考えた時、「地震・雷・火事・おやし」をもちり、「自信・かみさん・家事・地域」を目標に過ごすことを考えました。その頃は、社会的に地域と関わる事はあまり意識されていなかったが、地域への協力、支援（恩返し）をしたいし、地域が活性化しなければいけないと思っていました。

剪定の勉強など、体を動かすことはしていましたが、頭を使う事も何か出来ないかと考え、男女共同参画について学んでみようと思いました。企業で総務などを経験しており、地域に還元できると思い、人材育成セミナーの第1回目に参加しました。

Q. 講座ではどんな事に気を付けていますか？

主催される団体が、何を求め、何を期待しているのか、どこをポイントに考えられているのかを打ち合わせて確認して、強調したい部分を意識して伝えています。参加者の年齢層やどのような団体かによって、同じ内容でも言い方などに変化を付けて伝えるように心がけています。また、つかみとして心に残るジョーク（笑い）を入れるように工夫したり、一方的に話すのではなく、参加者からの言葉や反応を引き出せるように、熱意と情熱を持って話しています。

Q講座のアピールを

仕事をされている皆様は、仕事では企業人ですが、仕事が終われば地域に参加することも大事です。仕事をされている方に、地域との繋がりの大切さを伝えたいです。企業人の前に、地域の人であることを意識することで、生活も豊かになり、企業にとっても地域との繋がりはプラスになると思います。

男女共同参画の活動、役割、意義を広め、男女共同参画センターをもっと知って活用してもらうことを企業に伝えたいと思っています。

Information

「福山市審議会等に係る託児制度」の制定

このたび、審議会等への女性の参画率向上に向けた取組の一環として、子育て世代の福山市審議会等委員が、安心して福山市審議会等会議に参画できるよう、「福山市審議会等に係る託児制度」を制定しました。

今まで、審議会等の公募委員に関心はあっても、子育て中のために躊躇していた方も、関心のある審議会等の委員の公募があった時は、積極的に応募し、あなたの意見を市政に反映させてみてはいかがでしょうか。



市民意識調査を実施します！

福山市では、「福山市男女共同参画基本計画（第4次）」を策定し、男女共同参画社会の実現に向け様々な取組を進めてきました。2022年度でこの計画が終了することから、2023年度からの基本計画（第5次）の策定に向けて、基礎資料とする市民意識調査を実施します。

今後の「イコールふくやま講座」のご案内

- *9/18（土）人材育成セミナープレ講座
- *9/19（日）「はじめてみよう!パパとおじいちゃんの絵本読み聞かせ」
- *9/28（火）女性リーダー養成講座（連続講座）
第1回「自分らしい挑戦の先にあるもの」
10月,11月にも開催します。

詳細は広報ふくやま、チラシ等でご覧ください。

新着図書のご案内 貸出できます。ご利用ください。

こども六法

山崎 聡一郎 弘文堂
夫がアスペルガーと思ったとき妻が読む本
滝口 のぞみ, 宮尾 益知 河出書房新社
不安さんとわたし
ナガノ ハル 山吹書店
不安でたまらない人たちへ
ジェフリー・M・シュウォーツ 草思社
夫の扶養からぬけだしたい
ゆむい KADOKAWA
心が折れそうな夫のためのモラハラ妻解決BOOK
高草木 陽光 左右社
暴力を受けていい人はひとりもない
阿部 真紀 高文研

なぜ夫は何もしないのか

なぜ妻は理由もなく怒るのか
高草木 陽光 左右社
結婚と家族のこれから 共働き社会の限界
筒井 淳也 光文社
離婚後の共同親権とは何か
梶村 太市, 長谷川 京子, 吉田 容子
日本評論社
これからの男の子たちへ
太田 啓子 大月書店
愛を言い訳にする人たち DV加害男性700人の告白
山口 のり子 梨の木舎
女の子はどう生きるか
上野 千鶴子 岩波書店

未来を変える目標SDGsアイデアブック

(一社)Think the Earth
(編著)蟹江 憲史 (監修)紀伊国屋書店
ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた
あなたがあなたらしくいられるための29問
一橋大学社会学部佐藤文香ゼミ生一同
明石書店
知る・わかる・伝えるSDGs 貧困・
食料・健康・ジェンダー・水と衛生
阿部 治 日本環境教育学会
名もなき家事
梅田 悟司 サンマーク出版

イコールふくやま相談のご案内

DV(配偶者・恋人などからの暴力), 夫婦関係, 離婚, セクハラ, 性別による差別などの相談を受けます。相談員があなたの悩みに寄り添い, とともに考え, あなた自身で解決するための糸口をとともに探ります。必要に応じて, 公的制度の利用などについての情報提供や紹介もおこないます。

※プライバシーは厳守します。

平日相談(要予約) 084-973-8896 電話相談・面接相談	月曜日から金曜日 (祝日は除く)	午前10時～午後5時
土・日曜相談(要予約) 084-923-9638 電話相談・面接相談	土曜日・日曜日 (祝日は除く)	午後1時～午後5時

※相談は, ご予約をさせていただいても, 少しお待ちいただく場合がありますので, ご了承ください。

【お問い合わせ・ご予約】

相談予約電話番号 084-973-8896

※相談予約は上記平日相談の時間内をお願いします。(土曜・日曜・祝日・年末年始を除く)

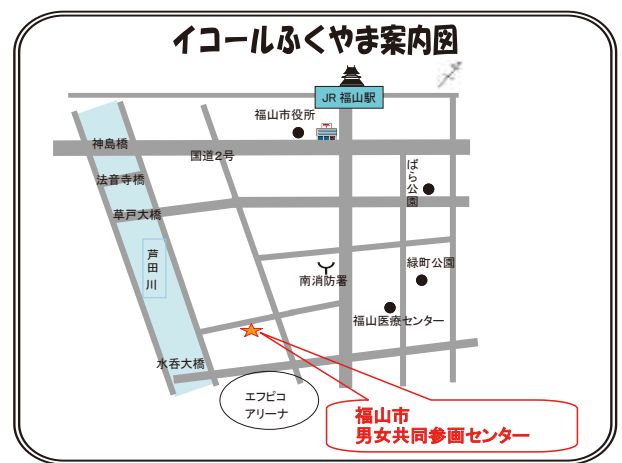
福山市男女共同参画センター

イコールふくやま

〒720-0831

福山市草戸町五丁目12番3号

- 休館日/祝日・年末年始(12月29日～1月3日)
- 開館時間/午前8時30分～午後5時15分
(ただし土・日は午後1時～午後5時)
- 電話/084-973-8895 ● 相談/084-973-8896
- FAX/084-927-9121
- E-mail seishounen-josei@city.fukuyama.hiroshima.jp



バス

福山駅前4番のりば

ご来館は, できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

- * 古地経由多治米車庫前行→総合体育館北下車
- * 田中橋経由多治米車庫前行→エフビコアリーナふくやま下車後徒歩約2分
- * 五本松経由多治米車庫前行→エフビコアリーナふくやま下車後徒歩約2分

- * 西川口経由多治米車庫前行→五本松下車後徒歩約3分
- * 箕島行→五本松下車後徒歩約3分
- * 箕島経由箕沖行→五本松下車後徒歩約3分

リサイクル適性 (A)

この印刷物は, 印刷用の紙へリサイクルできます。